

令和5年度 学校経営計画書

令和5年4月1日

学校法人小土井学園 専門学校 倉敷ビューティーカレッジ

校長 有宗 義徳

I 目指す学校像(理念)

小土井学園の理念『尽くす真心』のもと、地域美容の意義を理解し、美容業界に貢献できる学生を育成する学校を目指す。

- (1) 目標を明確化し、充実した学校生活を提供できる学校を目指す。
- (2) 地域社会との関係を強化し、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- (3) 美容技術者として、お客様に喜ばれる戦力（技術力・人間力）を備えた学生を育成する。

II 中期目標

- (1) 美容業界各社が雇用したくなる「基礎技術力・人間力」を備えた学生を養成する。
- (2) 「ほめて伸ばす」指導により学生の意欲を引き出し、自信を付ける指導を継続する。
- (3) 本校の特色を前面に出し、人・教育環境を整え、次の20年に向けての基礎づくりをする。

III 重点目標と方策

(1) 最重点業務

○学生募集 《目標》 美容師養成科 50名以上 美容科+専科 合計90名以上入学

※地元倉敷市在住の学生の増加を図る。

- ① 高校訪問の強化 担当者との信頼関係づくり ※特に重点校は、校長含め10回以上の訪問
- ② オープンキャンパスの充実 『行ってみたい！また来たい！オープンキャンパス』
・オペレーションの徹底 ・本校の「特色・強み」のアピール ・本校学生を前面に出しての対応
- ③ 高校ガイダンスへの積極的参加 ⑤ メディアを利用した積極的広報活動 ⑥新商品（プロアイリストコース、新館増築）の周知 ⑦AO入試特典等の周知 ⑧倉敷市・総社市在住 受験料返還

(2) 指導の重点

○目指す教師像 「育てる教師」 「気づく教師」 「動く教師」

○ほめて伸ばす美容専門学校 「ほめ美」の実践 ほめる⇒認める⇒やる気⇒自信⇒伸びる

これが学生の成長と募集に繋がることを教員がしっかり意識をして取り組む。

○「笑顔で挨拶・言葉遣い・礼儀」「遅刻・欠席」「清掃」「授業態度」について、それぞれ仕事に直結していることを理解させ、根気強く指導をする。

○退学・休学者率の低減 ※早い段階でのフォローを！ 二者・三者面談の実施 授業参観の実施

(3)

- ① 実技実習時間数の大幅シフト 2年間で900時間（1年500時間、2年400時間）自由選択授業の充実 カット実践 アップスタイルサロン実践 着付&ヘアセット ネイル等
- ② 1年選択実習に五輪氏のデザインカット30時間、BALANCE シャンプー・ブロー60時間、JJカラーのオイルワークを30時間導入（2年で15時間）

(4) ①視聴覚機器の導入により、学生の興味・理解の向上を図る。②「学び合い」スタイルの実践を導入

(5) 教員研修の充実

・中国地区教職員研修（10月:岡山市） 校内研修（4月、11月）

(6) 就職活動の充実

・後援会企業ガイダンス ・県内企業ガイダンス ・県外企業ガイダンス ・一生美容に恋する会

(7) 地域との連携

・地域美容師との連携 ・地域イベント等への積極的参加 ・地域ボランティア活動への参加